

関係各位

長崎市医師会 会長 小森清和
(包括ケアまちなかラウンジ)
長崎回復期リハビリテーション連絡協議会 代表 栗原正紀
ながさき地域医療連携部門連絡協議会 会長 川崎浩二
(公印省略)

医療と介護の連携構築のための研修会のお知らせ

謹啓時下、貴台におかれましては益々、御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より長崎市医師会の運営と活動に御協力・御支援を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、下記の日程にて医療と介護の連携に関する研修会を開催することになりました。

今回は、研修会を 2 部構成とし、第 1 部を退院前カンファレンスに焦点を当てて『医療側がもつ力と介護側がもつ力を共感し、支援の方向性を決定する上での良好な相互関係とは何か、またその際に生じる“問題”とは何か、問題を解決するための連携の“手段”とは何か。』を退院時の事例を通じて考える「気づき」の研修を目指します。あの時にこの点に注意すればよかった、この点はもっと専門職のアドバイスを受ければ良かったなど思ったことが多々あると思います。

医療側で情報を提供される看護師、MSW などの方、また情報を提供される介護側での介護福祉士など実際にケアにあられる方に参加していただき、実際の退院前カンファレンスの現状の問題点を整理し本来のあるべき姿を考え活発な討議が出来ればとも思っています。この研修会で医療と介護の連携を構築していくための問題点を整理する機会となりより良い連携構築を果たす研修会となればと考えております。

お忙しいとは思いますが、多数の皆様のご参加頂けますよう心よりお待ちしております。

ご参加の程、よろしくお願い申し上げます。

なお研修会終了後（20:30 から 15 分間程度）、施設間での情報交換会を開催いたします（退院支援加算 1 算定要件である連携機関等との情報共有の場を設けます）。

敬具

記

日 時：平成 28 年 11 月 15 日（火）・17 日（木） 19:00～20:30

★両日とも同じ内容です。どちらか都合の良い日にご参加ください。

場 所：長崎県総合福祉センター5階 講堂 長崎市茂里町3番24号

テ ー マ：退院前カンファレンスでより良い情報交換をするために

～急性期と介護・福祉の連携～（仮）

研修形式：検討事例を提供して、グループワーク

対 象：各施設などにおいて医療と介護との連携に関わる職種

また医療介護の連携に興味がある職種、退院支援に携わる退院支援職員

（医師・ケアマネ・看護師・療法士・ワーカー・介護福祉士・相談員など）

問合せ先

〒850-0301 長崎深堀町1-11-54

長崎記念病院 リハビリテーション部 TEL095-871-1515 内（684） 山下潤一郎迄

*お手数ではございますが、資料の準備がありますので申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、

11月7日までに E-mail または FAX で申し込みをお願い致します。

医療と介護の連携構築のための研修会 参加申し込み用紙

➤ 申し込み先:長崎大学病院 地域医療連携センター 川崎 浩二 宛

E-mail: koji@nagasaki-u.ac.jp または FAX: 095-819-7305

日 時:平成28年11月15日(火)または17日(木) 19:00~20:30

場 所:長崎県総合福祉センター5階講堂

E-mailで申込みされる場合には、下記に必要事項を記入いただき、このファイルを添付してご送付ください。

できるだけ、E-mailでの申し込みをお願いいたします。

参加申し込み期限:平成28年11月7日 月曜日

施設名		
参加希望日	11月15日(火)	11月17日(木)
参加者氏名(職種) 例:長崎太郎(MSW)	例:大村花子(看護師)	
<職種名の例>		
医師・歯科医師	1)	1)
薬剤師・看護師	2)	2)
MSW(SW)・PSW	3)	3)
ケアマネジャー・	4)	4)
栄養士・歯科衛生士	5)	5)
介護福祉士・	6)	6)
施設職員	7)	7)
PT・OT・ST	8)	8)
事務職員・その他	9)	9)
* 職種名を参加者氏	10)	10)
名の後に必ず記載く		
ださい。		
合計人数		
代表連絡先	氏名: メール: 電話:	